



いわき けんいち
岩 脇 圭 一



いっしんかい
一 津 会

学校における1人1台 端末整備のあり方は

問 機器選定に係る第三者評価懇話会の構成メンバーは専門的知見を有する識者のみで構成されており、実際使用する子どもの視点、指導する現場の教員の意見をどのように反映するか。

当初、3年かけ段階的に整備を進める予定であったが、年度内に機器の導入を図ることになり、教育委員会、学校現場において組織的な推進体制をどのように構築していくのか。

学校現場の要望等を聴きながら整備していく

答 導入する端末は、学校で使用するのだから、当然、現場での使いやすさが重要になってくる。

一方で、第三者評価懇話会は、GIGAスクール構想の実現に向け、整備事業の実施に関して広く意見を聴き、事業の実施に必要な学習用コンピューターの調達に関するいろいろな意見をいただく場となっているので、学校現場の要望等も伝えながら、懇話会として広い知見で検討していただく。

推進体制については、教育委員会が主体となり教員研修を実施し、中学校区単位で情報教育の核となる教員の育成や情報教育の前進を図るとともに、県教委に対しても要望していく。

●その他の質疑・質問●

○議案第69号令和2年度津市一般会計補正予算(第4号)

- 教育指導活動支援事業について
- 新型コロナウイルス感染症流行に伴う生活への影響について
- 生活保護・生活困窮者自立支援の状況は
- 今後の対応について



▲緊急事態宣言下、ネットを活用した授業も行われた



あおやま のりたけ
青 山 昇 武



こうめいどうぎいんだん
公明党議員団

特別定額給付金の未申請者への対応は

問 特別定額給付金に係る申請書の送付後、約1カ月が経過し、約9,000世帯が未申請である。

未申請の理由としては、給付金受け取りの辞退や、申請をお忘れになっているなど、さまざまな状況が想像できる。

申請漏れがないよう、何らかの個別の手だてが必要と考えるが、どうか。

個別に郵送による呼びかけを行う

答 申請をお忘れなどの理由による未申請の方については、周知を行うために、広報津やホームページ等を活用するとともに、防災行政無線でも新型コロナウイルス感染症に便乗した特殊詐欺への注意喚起と併せて、お早目の申請を案内した。

今後も、ケーブルテレビなど、さまざまなメディアを活用して、申請をお忘れでないかの呼びかけなどを積極的に行っていく。

また、今後の申請状況も見ながら、申請期限までの期間が1カ月半となる6月下旬と、申請期限である8月12日間際である7月末ごろに、なお未申請である方に対し、個別に郵送による呼びかけを行う。

●その他の質疑・質問●

- 避難所における新型コロナウイルス感染症対策について
- 新型コロナウイルス感染症に係る交付金、補助金、支援金を分かりやすくまとめた一覧表を作成し、配布すべき
- 全児童・生徒および指導者用端末機器の購入と使用について
- 高齢者の安全運転支援装置への補助内容および周知方法について



▲新型コロナウイルス感染症に伴うおもな支援策の一覧表